

■助産師基礎教育テキスト 2020年版 (2020年2月1日付発行) 更新箇所一覧表：確定版

【各巻共通事項】

- ・原則として、各執筆者には本文および図表の数値データ更新、法律やガイドラインの改正等に伴う記述の変更、□加筆の必要が生じた事項の修正をお願いし、反映しています(表中の「主な変更内容」参照)。□
- ・本文および図表の変更内容について、更新/追加/修正/差替/削除で分けています。□
- ・欄外記述の追加・変更等については「欄外」と記しています。□
- ・表中の変更点以外に、執筆者一覧(所属)、奥付、索引、インターネット上の文献情報等も更新しています。□
- ・「産婦人科診療ガイドライン：産科編2017」に準拠しています。□

巻	章	2020年版 該当頁	2019年版 該当頁	主な変更内容
1	第1章 助産師とは	3		更新:平均初婚年齢、第一子出生時の母親の年齢、妊産婦/周産期/新生児/乳児死亡率
		4		更新:図1-2「平均初婚年齢と出生順位別母の平均年齢の年次推移」
				更新:図1-3「50歳時の未婚割合の推移と将来推計」
		13		差替:助産師の業務に関する本文
				追加:「ICM助産実践に必須のコンピテンシー」(2019年改訂)に関する本文
		14		削除:表1-2「ICM 基本的助産実践に必須な能力(コンピテンシー)」
		19		更新:表1-4「助産師学校数および助産師国家試験合格者数」
		26		更新:母性看護専門看護師数
		38		修正:女性の健康や妊娠・出産に関するガイドラインについて
		40		差替・追加:WHO「ポジティブな出産経験のための出産ケアガイドライン」について 修正:表1-17「正常分娩における実践の分類」1996年版
	第2章 助産師が行うケア	65		修正:意志決定→意思決定
		84		差替・追加:助産師が行う保健活動に関する本文(2つの視点)
		86		削除:2009年の児童福祉法の改正
	第3章 助産実践の倫理	96-97		修正なし
	第4章 女性の健康と人権	119		更新:全国の女性専門外来数
		123		欄外修正:第7巻第7章「出生前診断を考える妊婦の意思決定へのケア」を削除
		124		更新:NIPT実施施設の認定数、NIPT受検者数
				更新:2017年人工妊娠中絶率、NIPT受検者数・陽性判定数・中絶数
		125	124	追加:出生前遺伝子学的検査の現状と課題
		125	124	更新:2017年の人工妊娠中絶率
		126		更新:NIPT受検者の陽性数、確定検査数、人工妊娠中絶数 修正:がん治療に伴う凍結胚を用いた1移植当たりの妊娠率
	第5章 日本の母子保健の動向と課題	135-136		更新:合計特殊出生率、図5-2「出生数および合計特殊出生率の年次推移」、図5-3「全出生数に占める母親の年齢別出生数の割合」
		137		更新:表5-2「妊産婦死亡の死因別にみた年次別死亡数」
		139		差替:図5-5「年齢階級別人工妊娠中絶件数および実施率の推移」
		140		更新:表5-3「諸外国の周産期死亡率」
		141		更新:日本の総人口
				更新:表5-4「主な死因別乳児死亡数の推移」
				更新:2017年の人口置換水準
		142		更新:図5-6「我が国の総人口および人口構造の推移と見通し」
				削除:旧図5-7「平均初婚年齢と出生順位別母の平均年齢の年次推移」⇒1章参照
		143	143	更新:図5-7「年齢階層別女子労働力率の推移」
		149	144	欄外修正:母子家庭等の定義
		150		修正:児童虐待防止法 第4条
				追加:児童虐待防止法 第5条
		153		追加:「o. 成育基本法」
	155		更新:図5-9「母子保健行政の体系」	
	160		追加:「f. 産婦健康診査事業」 追加:「g. 新生児聴覚検査体制整備事業」	
	162		更新:図5-10「少子化対策の経緯」	
	165-167		追加:「健やか親子21」(第2次)の中間評価について	
	第6章 世界の母子保健の動向と課題	172		更新:世界全体の出生数、先進国での出生数
		173		更新:表6-1「各国の出生数および出生率(2016)」
		174		更新:図6-1「主要先進国の合計特殊出生率(1950-2015)」
		174-175		更新:OECD基準による家庭分野への社会支出の対GDP比
		177		更新:先進国、開発途上国での地域別の妊産婦死亡率
		180		更新:表6-2「諸外国の妊産婦死亡率(1975-2016)」
		181		更新:世界全体の5歳未満の子どもの年間死亡数、5歳未満児死亡率(出生千対)
		182		更新:世界全体の乳児死亡数、新生児死亡数
		183		更新:生後1時間以内に母乳を与えられた新生児の割合
		183		更新:周産期死亡率(出生千対)が低い国
		197		更新:図6-7「地域および受けた回数にみる出産前のケアの実施状況」
				更新:後発開発途上国でのSBAの介入率
		198		更新:図6-8「専門技能者が付き添う出産および保険施設での出産の割合」
		199		更新:世界全体の帝王切開率、南スーダンでの妊産婦死亡率・新生児死亡率とSBAが付き添う出産の割合
	200-201		更新:帝王切開の実施率が高い地域、ブラジルの妊産婦死亡率・新生児死亡率 追加:出産後2日以内に産後のヘルスチェックを受けた女性の割合 更新:ヘルスチェックを受けた女性の割合が低い国 追加:生後2日以内に新生児のヘルスチェックを受けた割合 更新:新生児のヘルスチェックを受けた割合が低い国	
	第7章 お産の歴史と文化	242		追加:女性性器切除の実施国 追加:2020年2月6日「世界女性性器切除根絶の日」 更新:FGM/Cの経験者数の推計
	関連資料	259-261		更新:母子保健法(抄)
		264-271		削除:ICM基本的助産実践に必須なコンピテンシー 追加:ICM助産実践に必須のコンピテンシー(抄)

※第2巻タイトルを「女性の健康とケア」から「ウィメンズヘルスケア」に改題

第1章	女性の身体のしくみ			修正なし
第2章	生涯における女性のケア	46-49		追加:「1 ウィメンズヘルスケアとは何か」本文
		53	57	更新:図2-5「思春期の体格」
		59	63	更新:図2-10「母の年齢15～19歳の出生率・人工妊娠中絶実施率の推移」
		64	68	修正:女性のやせの者の割合、若年女性のやせに関する本文
			68	削除:旧図2-17「肥満およびやせの者の割合の年次推移(20歳以上)」
		64		追加:図2-11「やせの者(BMI<18.5kg/m ²)の割合の年次推移(20-59歳、女性)」
		69	73	更新:図2-14「母の年齢階級別出生率の年次推移」
		70	74	更新:夫と妻の家事分担、育児分担(第6回全国家庭動向調査)
				修正:子どもが3歳までの育児、3歳児神話について
				更新:図2-15「主要国における女性の年齢階級別労働力率」
		71	75	更新:図2-16「夫と妻の家事・育児分担割合」
				更新:図2-17「妻の年齢別にみた「子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事をもたず育児に専念したほうがよい」への賛成割合
		72	76	本文・欄外修正:「日本人の食事摂取基準」の記述(2020年版に更新)
		87	91	追加:更年期以降のnon-HDLコレステロールの上昇
				削除:図2-32「脂質異常症の頻度」
		89	93	修正:骨粗鬆症予防のためのビタミンD摂取⇒700～800mg
				追加:レジスタンス運動
		91	95	更新:図2-26「健康寿命と平均寿命の推移」
				更新:図2-27「65歳以上の要介護者等の性別にみた介護が必要になった主な要因」
94	98	修正:「a. 尿失禁」⇒「a. 尿失禁・過活動膀胱」		
97		追加:表2-9「過活動膀胱症状スコア」		
98	101	追加:骨粗鬆症の診断に「MRI」を追加		
102-103		追加:「f. 不眠」「g. フレイル」		
103		追加:図2-32「フレイルの位置づけ」		
105-113	46-53	移動:「1 女性の生涯と社会の移り変わり」⇒5節へ		
105	46	更新:日本の総人口、合計特殊出生率、平均寿命		
111	52	更新:図2-8「共働き等世帯数の推移」		
112	52	更新:日本のジェンダー・ギャップ指数、ジェンダー不平等指数、人間開発指数		
112	53	更新:表2-2「ジェンダー不平等指数と人間開発指数(2017年)主な国の順位」		
第3章	現代女性に特別に支援を要する健康問題	125	117	更新:表3-6「主な治療法と妊娠率の目安」
		134	126	修正:表3-7「不妊に悩む方への特定治療支援事業」の概要
		142	134	本文差替:「b. 性交における性的暴力の認知度と周産期におけるDV」
				削除:旧図3-7「最初にDV被害を受けた時期」
		追加:図3-7「配偶者からの被害経験の有無—この1年間—」		
	143	135	更新:図3-8「レイプ被害にあった時期(複数回答)」および関連本文	
	176	168	修正:日本における災害の発生状況について	
第4章	性科学	193	185	修正:性転換手術⇒性別適合手術
第5章	性の多様性	217	209	修正:身体の性と性自認との関係について
				欄外削除:2013年5月公表のDSM-5に関する記述
		226	218	欄外追加:性ホルモン療法開始の条件①(1年以上ジェンダークリニックで経過観察)
		227	219	修正:非配偶者間人工授精→提供精子による人工授精
		239	231	修正:性指向→性的指向
	240	232	修正:SOGIについて	
第6章	性感染症とヘルスプロモーション	249	241	修正:ジカウイルス感染症で勧奨されている避妊期間
			249	削除:「デートレイプ」に関するアメリカの調査結果、国内の高校生対象の調査結果
		257		欄外追加:内閣府「女性に対する暴力」に関する調査研究
		261	253	削除:HIV陽性妊婦 妊娠13週以後の抗HIV薬の服用
		修正:HIV陽性妊婦 帝王切開での計画分娩が選択されることが多い		
	267	259	修正:表6-15「HPVワクチン接種率」	
第7章	セクシュアルヘルス	271	263	修正:高校生の性交経験率、2017年の割合
		274	266	修正:最近のわが国の避妊法の数値
			276	削除:旧図7-4「ピルの避妊機序」
		284		追加:表7-9「WHOによるOCの飲み忘れに関する指導」
				追加:表7-10「OCの服用開始のタイミング」
			277	削除:旧図7-5「低用量ピルの種類」
		288	280	修正:表7-12「服用中止を考慮すべき他覚所見、検査所見」
		289	281	修正:緊急避妊ピルの服用法 LNG1.5mgを確実に1錠内服
		306	298	追加:学習指導要領の改訂の考え方
		307	299	追加:高等学校学習指導要領「保健」の目標について
		309		追加:東京都教育委員会「性教育の手引」について
			302	削除:旧表7-17「小・中学校において「不適切な教材」とする判断の基準(東京都)」
		310		追加:表7-17「性教育において使用する教材・教具」
		314	306	修正:他職種との連携⇒多職種との連携
				追加:LGBT、LGBTQ、性の多様性について
				欄外追加:LGBTQ+、LGBTQsの説明
		316	308	追加:特別支援学校学習指導要領(小学部)解説 保健領域について
				追加:中学部の学習指導要領の解説について
		320	311	修正:小学4年「保健」、5年「理科」領域の学習指導要領について
		差替:表7-21「小学校学習指導要領(体育)」		
322		追加:表7-23「性同一性障害に係る児童生徒に対する学校における支援の事例」		
323	314	修正:新中学校学習指導要領「保健体育(保健分野)」について		
		修正:中学校学習指導要領解説「生殖に関わる機能の成熟」の学習について		
324	315	修正:学習指導要領解説「感染症の予防」の内容		
327	318	修正:第8回青少年の性行動全国調査 高校生の性交経験率などの結果		
		欄外修正:高等学校学習指導要領の公示・実施時期(2018年公示、2020年度実施)		
328	319	更新:図7-7「性交経験率の推移」		
		更新:図7-8「高校生における、これまでの学校での性教育の内容」		
329	320	更新:表7-25「青少年の性行動、主要6項目の時代変化」および関連本文		

3	第1章	周産期医療における質と安全の保証	2 3 4 8		更新:図1-1「周産期医療の変遷」 更新:助産師の病院・診療所での就業割合 更新:表1-1「出産の安全性・快適性に向けた周産期医療の改善・改革」 欄外追加:「WHO recommendations:Intrapartum care for a positive childbirth experience」について
	第2章	日本の周産期医療システム	21 26 27 28 29 32 37 48 49 52		更新:助産所での分娩の割合について 更新:図2-1「分娩取り扱い施設数の変遷」と関連本文 修正:婦人科を含む他科混合病棟の割合 更新:産科・産婦人科医師数 更新:図2-2「産科・産婦人科を主たる診療科とする医師数の推移」 更新:就業助産師総数、就業場所別の助産師数 更新:図2-3「年次別・就業場所別助産師数」 更新:助産師国家試験合格者数 差替:東京都母体救命搬送システムの概要 更新:施設内分娩の割合 更新:岩手県遠野市の人口、出生数 更新:図2-9「遠野市在住妊婦の医療機関受診の動向」 更新:岩手県のWeb版周産期電子カルテの利用市町村数
	第3章	世界の周産期医療システム	69 70 71 72 74 78 88 89-90 90		更新:アメリカのメディケイド対象者数、私的医療保険の割合 更新:アメリカにおいて公的医療保険も私的医療保険ももたない割合 更新:アメリカ看護協会看護認定センター マグネット認証プログラムの認定機関数 更新:アメリカの初産平均年齢 更新:アメリカの婚外出生児におけるヒスパニック系、アフリカ系アメリカ人の割合 更新:アメリカの誘発分娩の割合 更新:表3-4「アメリカの周産期統計(2017)」 更新:アメリカの分娩介助を行う家庭医の割合 更新:表3-6「認定看護助産師・認定助産師・認定専門助産師の比較」 更新:イギリスの合計特殊出生率、妊産婦死亡率、周産期死亡率 更新:日本の周産期死亡率 更新:表3-7「イギリス・日本における周産期の指標の比較」 更新:イングランド行政区における2017年度の分娩件数、分娩様式別の割合、分娩場所別の割合、分娩介助者の内訳 更新:表3-8「イギリス・日本の分娩状況(2017年)」
	第4章	助産サービスの質管理	111		修正:患者状態適応型パスシステム(PCAPS)に関する本文
	第5章	助産サービス管理の実際	136 141 142 146 147 149	146	更新:開業助産所数 修正:助産業務ガイドライン2019について 削除:旧表5-2「標準的な健康診査の実施時期、実施回数および内容」 追加:表5-2「妊婦に対する健康診査についての望ましい基準」 修正:表5-3「基本的な妊婦健康診査」 修正:「助産実践能力習熟段階」およびアドバンス助産師について 差替:「c. 継続教育」の本文 更新:一般診療所数、産婦人科および産科を標榜する診療所数
	第6章	地域における助産サービス	161 163 167		更新:心中以外の虐待死の死亡時点の子どもの年齢 追加:産後ケア事業 宿泊型・アウトリーチ型・デイサービス型の解説 追加:産後ケア事業における課題 追加:子育て包括支援センターでの支援(セルフプランの作成支援、関係機関との情報共有や支援)
	第7章	周産期におけるリスクマネジメント	190 191 192 193 197 217	191 197	追加:助産業務ガイドライン2019 修正:図7-5「産科医療補償制度のしくみ」 更新:産科医療補償制度の加入機関数 更新:産科医療補償制度「再発防止に関する報告書」の記述 修正:助産業務ガイドライン2019について 追加:乳児用調整液状乳(液体ミルク)について 欄外追加:「災害時の乳幼児栄養支援に関する声明」最新版
4	第1章	助産師が行う妊娠期のケア			修正なし
	第2章	妊娠の生理と確定診断	23 32 37 39 44		削除:表2-3および表2-4「体格区分別・推奨体重増加量」 更新:表2-6「妊婦・授乳婦のエネルギー摂取基準」(2020年版) 修正:妊娠後期→妊娠末期 修正:「b.胎児の形態と発育」妊娠31週の身長約45cm、・・・妊娠35週の身長約40cm→妊娠31週の身長約40cm、・・・妊娠35週の身長約45cm 修正:「a.臍帯の形態および機能」内 新鮮な静脈血→新鮮な動脈血
	第3章	妊娠経過と産科学的診断	52 55 88,90 91 92		修正:表3-1中 妊娠後期→妊娠末期 欄外追加:蛋白尿の確認検査 修正:胎児心拍数図→胎児心拍数陣痛図 修正:胎児心拍数モニタリング→妊娠・分娩中の胎児心拍数モニタリング 欄外追加:陣痛発来後の分娩監視装置による胎児管理の実際 修正:妊娠後期→妊娠末期
	第4章	妊婦の心理社会的側面のアセスメント	98,100, 101,106, 108,109		修正:妊娠後期→妊娠末期
	第5章	妊娠経過に対応したケア	121 124 131 137 147 149		修正:「第5章-5」妊娠後期→妊娠末期 修正:表5-2「妊娠週数の算定」中 妊娠後期→妊娠末期 追加:表5-7「体格区分別・推奨体重増加量」 修正:妊娠後期→妊娠末期 削除:表5-10「ビショップスコア」→表3-3を参照 欄外削除:項目削除 修正:妊娠後期→妊娠末期
	第6章	妊婦の日常生活におけるケア	160 169 169-174		修正:妊娠後期→妊娠末期 更新:表6-4「食事摂取基準」 更新:日本人の食事摂取基準2020年版に基づき数値を修正
	第7章	妊婦や家族の親準備・出産準備へのケア	215		修正:文献

5	第1章	助産師が行う分娩期のケア	3 5 7 10 10-11	修正:「a. 医療従事者と産婦・家族の意思決定の共有」の記述 差替:引用内容(文献差替) 修正:「院内助産・助産師外来ガイドライン2018」を追加 追加:「WHO推奨:ポジティブな出産体験のための分娩ケア」に関する記述 修正:文献の更新・追加
	第2章	分娩経過の診断に必要な知識	42 42	修正:子宮・腔強圧タンポン挿入法→子宮腔内タンポナーデ 欄外差替:子宮腔内タンポナーデについて
	第3章	分娩経過の診断・アセスメントの視点	52	修正:表3-3「日本の遷延分娩の診断基準」 欄外移動:「無痛分娩」をp.53へ移動
			53	追加:「WHO推奨:ポジティブな出産経験のための分娩ケア」に準じ加筆 追加:アメリカでの分娩開始の診断について加筆 追加:ACOGとSMFMによる分娩開始・分娩経過の診断について加筆
			55	修正:「c. 日本の自然分娩経過曲線」→「c.分娩開始と分娩経過の診断の視点」 修正:「c.分娩開始と分娩経過の診断の視点」の本文大幅修正
			56	削除:図3-5、表3-5、図3-6、欄外項目
57			削除:表3-6 修正:文献の差替・削除・追加	
66	修正:a.分娩第1期潜伏期(子宮口開大4cmまで)→(子宮口開大3~5cmまで)			
67	修正:b.分娩第1期活動期(子宮口開大4cm以降)→(子宮口開大4~6cm以降)			
77-78	修正:WHOのガイドラインに基づき記述を修正 修正:日本の自然分娩経過曲線に関する記述を削除			
第4章	分娩経過に伴う診断・アセスメントとケア	104-105 112-113 116 119 122	修正:「経過診断」の記述 修正:「具体策の立案」の記述 修正:WHOのガイドラインによる「分娩第1期の活動期」の定義を追加 修正:「観察プラン」の記述 欄外削除:項目削除 修正:「院内助産・助産師外来ガイドライン2018」を追加 修正:WHOのガイドラインに基づき修正	
		131,136-138,141		
第5章	分娩助産技術	155	更新:「助産業務ガイドライン2014」→「2019」	
		177	修正:「b.アプガースコアの判定」の記述を変更	
		178	修正:「c.臍帯血液ガス分析」表5-7に関する解説を追加	
		179	修正:表5-6「G-2点」欄に咳・くしゃみを追加	
		187	修正:表5-15内 見出し変更	
		188 199	欄外追加:「母子同室実施の留意点」について 修正:人工換気と胸骨圧迫で蘇生できる割合99%→98%	
第6章	分娩進行に伴う正常経過逸脱の予測と予防	204	削除:表6-1、6-2、6-3(表2-2~2-4を参照とする)	
		205	修正:「原発性/続発性陣痛微弱」→「原発性/続発性微弱陣痛」	
		207	追加:図6-2「ザイツ法」	
		208	追加:図6-3「反屈位の分類」	
		209	追加:図6-4「骨盤位の分類」	
		210	追加:表6-1「間欠的聴診間隔の目安」に脚注追記	
		211	修正:「5 出血の異常」内 産後の過剰出血について	
		215 216	欄外:「院内助産」の定義を差替 修正:分娩監視装置による確認について追加 修正:連続モニタリング時の評価について追加	
6	産1章	助産師が行う産褥期のケア		修正なし
	産2章	産褥期の適応とアセスメント	20	修正:本文一部補足
	産3章	褥婦のニーズとセルフケア	37 49	修正:理学療法士への相談など多職種連携について追加 追加:参考文献(厚労省の育休取得制度に関するサイト)
	産4章	母乳育児支援		修正なし
	産5章	親子の絆とアタッチメントの形成	113	修正:表5-6「夫婦関係の再構築に向けた具体的支援方法」
			116	欄外更新:児童虐待のデータ 追加:改正児童虐待防止法・改正児童福祉法の2020年4月からの適用について
119	修正:表5-10「祖父母との関係づくりのための具体的な支援」			
産6章	家族計画	134	更新:避妊法の利用状況のデータ	
新1章	助産師が行う新生児期・乳幼児期のケア	136-140	差替:全面差替え	
		152	欄外追加:児の右上肢と下肢のSpO2測定について	
		155	修正:保育器の機能について	
		158	欄外追加:「助産業務ガイドライン2019」の血糖管理フローチャートを参照	
		166	追加:ガイドラインの紹介 欄外追加:「NICUに入院している新生児の痛みのガイドライン」	
新3章	新生児のフィジカルイグザミネーション	182	修正:「30分ごとに血糖を測定する」→「30分ごとに」削除	
		183	欄外追加:「助産業務ガイドライン2019」の血糖管理フローチャートを参照 修正:児の右上肢と下肢のSpO2測定について追加	
新4章	新生児のニーズとケア	208	修正:聴覚・言語発達チェックリストの参照先を変更	
新5章	乳幼児の発達と健診	232	更新:表5-5 2019年情報に更新	
7	※第7巻 2020年版:全面改訂(別紙参照)			

■助産師基礎教育テキスト 2020年版【第7巻】

【改訂のポイント】

- ・「助産ケアの位置づけ」「身体的な異常」「心理社会的な異常」の視点で再構成し、8章から6章立てとしました。
- ・各疾患ごとに「定義と病態」「診断と治療・管理」「助産ケア」で整理し、必要な情報をコンパクトにまとめました。
- ・国家試験出題基準の「正常な経過からの逸脱／ハイリスク状態にある妊産褥婦と新生児への支援」に関する項目を網羅しました。
- ・重要タームが見つけやすいよう、目次と索引に略語や別名を併記しました。
- ・臨床で活躍する専門看護師や認定看護師、基礎教育の教員など、助産師が中心となって執筆しました。

新(2020年版) 責任編集:小林康江	旧(2019年版) 責任編集:遠藤俊子
第1章 ハイリスク妊娠と助産ケア	第1章 ハイリスク妊娠と助産ケア
1 ハイリスク妊娠と助産師の役割 1) ハイリスク妊娠の定義 2) ハイリスク妊娠における助産師の役割 2 周産期医療体制における役割分担と協働・連携 1) 周産期医療体制 2) 母体搬送・新生児搬送の適応と対応 3) 施設内の連携 4) 施設間の連携 5) 施設と地域間の連携 3 異常徴候の早期発見のための定期健康診査とアセスメント 1) アセスメント能力の強化 2) クリティカルパスを用いたハイリスク妊娠のスクリーニング 3) 妊婦自身のセルフモニタリング機能の強化 4) ハイリスク妊産褥婦と新生児のアセスメントの視点と助産ケア	1 ハイリスク妊娠と助産師の役割 1) ハイリスク妊娠の定義 2) ハイリスク妊娠における助産師の役割 2 チーム医療における役割分担と協働・連携 1) 施設内における連携 2) 施設間の連携 3 異常徴候の早期発見のための定期健康診査とアセスメント 1) アセスメント能力の強化 2) クリティカルパスを用いたハイリスク妊娠のスクリーニング 3) 妊婦自身のセルフモニタリング機能の強化 4) ハイリスク状態にある妊産褥婦と新生児のアセスメントの視点と助産ケア 4 母児の救急搬送 1) 助産師の役割と業務 2) 周産期医療システム 3) 救急搬送の実際
【第1章の主な変更点】 ・旧第1章2・4を統合し、新第1章2を構成 ・執筆者の変更(すべて助産師が担当)および内容の改訂	
第2章 妊娠期の異常とそのケア	第2章 妊娠期の異常とそのケア
I 産科合併症のある妊婦へのケア 1 異常妊娠の病態とケア 1) 妊娠悪阻 2) 妊娠高血圧症候群(HDP) 2 妊娠持続期間の異常とケア 1) 切迫流産／流産 2) 切迫早産／早産 3) 頸管無力症 4) 過期妊娠 3 着床の異常とケア 1) 異所性妊娠 4 胎児の異常とケア 1) 多胎妊娠 2) 血液型不適合妊娠 3) 胎位異常 4) 胎児発育不全(FGR) 5 胎児付属物の異常とケア 1) 羊水過多／羊水過少 2) 前期破水(PROM) 3) 前置胎盤 4) 常位胎盤早期剥離 6 母子感染症の妊婦へのケア 1) TORCH症候群(トキソプラズマ症・梅毒・風疹・サイトメガロウイルス感染症・単純ヘルペスウイルス感染症) 2) クラミジア感染症 3) 淋病 4) 尖圭コンジローマ 5) 膣カンジダ症 6) B型肝炎／C型肝炎 7) 成人T細胞白血病(ATL) 8) ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症 9) B群溶血性連鎖球菌(B群溶連菌)(GBS)感染症 10) ヒトパルボウイルスB19(HPV-B19)感染症 11) 水痘 12) 麻疹 II 合併症のある妊婦へのケア 1 帝王切開の既往 1) 帝王切開の既往	1 妊娠疾患 1) 妊娠悪阻 2) 妊娠高血圧症候群 2 妊娠持続期間の異常 1) 流産 2) 切迫早産・早産 3 胎児の異常 1) 多胎妊娠 2) 血液型不適合妊娠 3) 胎位異常 4 着床の異常 1) 異所性妊娠 2) 前置胎盤 5 胎児付属物の異常 1) 常位胎盤早期剥離 2) 羊水過多症 3) 羊水過小症 4) 臍帯異常 5) 絨毛性疾患 6 胎児発育異常 1) 胎児発育不全 2) 染色体異常 3) 子宮内胎児死亡 7 合併症妊娠 1) 帝王切開の既往 2) 婦人科疾患合併妊娠:子宮奇形 3) 婦人科疾患合併妊娠:子宮筋腫 4) 婦人科疾患合併妊娠:子宮頸癌 5) 婦人科疾患合併妊娠:黄体嚢胞 6) 婦人科疾患合併妊娠:卵巣腫瘍 7) 循環器疾患合併妊娠:心疾患 8) 循環器疾患合併妊娠:本態性高血圧 9) 呼吸器疾患合併妊娠:気管支喘息 10) 呼吸器疾患合併妊娠:肺結核 11) 消化器疾患合併妊娠:虫垂炎 12) 消化器疾患合併妊娠:腸閉塞 13) 腎・尿路系疾患合併妊娠:慢性腎臓病

2 婦人科疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) 子宮筋腫
- 2) 子宮頸癌
- 3) 卵巣腫瘍

3 循環器疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) 心疾患

4 呼吸器疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) 気管支喘息
- 2) 肺結核
- 3) インフルエンザ

5 腎疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) 慢性腎臓病（CKD）
- 2) 尿路感染症

6 血液疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) 妊娠性貧血
- 2) 特発性血小板減少性紫斑病（ITP）

7 内分泌・代謝疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) 甲状腺機能亢進症／甲状腺機能低下症
- 2) 糖尿病合併妊娠／妊娠糖尿病（GDM）

8 自己免疫疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) 全身性エリテマトーデス（SLE）
- 2) 抗リン脂質抗体症候群（APS）

9 精神・神経疾患合併妊娠の病態とケア

- 1) てんかん
- 2) うつ病
- 3) 不安障害
- 4) 統合失調症

14) 腎・尿路系疾患合併妊娠：尿路感染症

15) 血液疾患合併妊娠：妊娠性貧血

16) 血液疾患合併妊娠：特発性血小板減少性紫斑病

17) 内分泌・代謝疾患合併妊娠：糖尿病合併妊娠・妊娠糖尿病

18) 内分泌・代謝疾患合併妊娠：甲状腺機能亢進症

19) 自己免疫疾患合併妊娠：全身性エリテマトーデス

20) 自己免疫疾患合併妊娠：抗リン脂質抗体症候群

21) 精神・神経疾患合併妊娠：うつ病

22) 精神・神経疾患合併妊娠：てんかん

23) 精神・神経疾患合併妊娠：統合失調症

8 母子感染症

- 1) 母子感染症
- 2) TORCH症候群
- 3) 性感染症
- 4) B型肝炎・C型肝炎
- 5) 成人T細胞白血病
- 6) B群溶血性レンサ球菌感染症
- 7) ヒトパルボウイルスB19感染症
- 8) 水痘
- 9) 麻疹

【第2章の主な変更点】

- ・新たに〔Ⅰ産科合併症のある妊婦へのケア〕〔Ⅱ合併症のある妊婦へのケア〕のレベルを設け、取り扱う疾患・異常を整理
- ・執筆者の変更（すべて助産師が担当）および内容の改訂

第3章 分娩期の異常とそのケア

Ⅰ 娩出力の異常とケア

1 娩出力の異常とケア

- 1) 微弱陣痛
- 2) 遷延分娩
- 3) 過強陣痛

Ⅱ 産道の異常とケア

1 産道の異常とケア

- 1) 骨産道の異常（狭骨盤）
- 2) 軟産道の異常（軟産道強靱）
- 3) 児頭骨盤不均衡（CPD）

Ⅲ 胎児および胎児付属物の異常とケア

1 胎位・胎勢の異常とケア

- 1) 骨盤位（胎位の異常）
- 2) 横位（胎位の異常）
- 3) 反屈位（胎勢の異常）

2 進入の異常とケア

- 1) 不正軸進入
- 2) 高在縦定位

3 回旋の異常とケア

- 1) 反屈位（第1回旋の異常）
- 2) 後方後頭位（第2回旋の異常）
- 3) 低在横定位（第2回旋の異常）
- 4) 過剰回旋（第2回旋の異常）

4 胎児機能不全とケア

- 1) 胎児機能不全（NRFS）

5 胎盤の異常とケア

- 1) 低置胎盤
- 2) 癒着胎盤
- 3) 常位胎盤早期剥離

6 卵膜・臍帯の異常とケア

- 1) 前期破水（PROM）
- 2) 臍帯下垂／臍帯脱出

7 胎児の異常とケア

- 1) 多胎
- 2) 胎児の形態異常
- 3) 肩甲難産

Ⅳ 分娩に伴う損傷・合併症とケア

1 分娩に伴う損傷とケア

第3章 分娩期の異常とそのケア

1 娩出力の異常

- 1) 微弱陣痛
- 2) 過強陣痛

2 胎児および胎児付属物の異常

- 1) 回旋異常
- 2) 胎児機能不全
- 3) 低置胎盤
- 4) 臍帯下垂・臍帯脱出
- 5) 癒着胎盤
- 6) 前期破水
- 7) 新生児仮死

3 産道の異常・分娩時裂傷

- 1) 会陰裂傷
- 2) 膣壁裂傷
- 3) 膣壁血腫・会陰血腫
- 4) 子宮頸管裂傷
- 5) 子宮破裂
- 6) 会陰切開術・会陰切開縫合術
- 7) 弛緩出血

4 早産・過期産

- 1) 早産
- 2) 過期産

5 分娩に伴う損傷・合併症

- 1) 産科ショック
- 2) 産科DIC
- 3) 羊水塞栓症
- 4) HELLP症候群
- 5) 急性妊娠脂肪肝

6 産科手術の介助とケア

- 1) 急速遂娩法
- 2) 吸引分娩
- 3) 鉗子分娩
- 4) 骨盤位牽出術
- 5) 帝王切開術

- 1) 会陰裂傷
 - 2) 膣裂傷
 - 3) 子宮頸管裂傷
 - 4) 子宮破裂
 - 5) 膣壁血腫／会陰血腫
 - 6) 子宮内反症
- 2 分娩に伴う合併症とケア**
- 1) 弛緩出血
 - 2) 子癇

V 産科処置・手術とケア

1 産科処置・手術とケア

- 1) 陣痛誘発／陣痛促進
- 2) 吸引分娩術
- 3) 鉗子分娩術
- 4) 骨盤位牽出術
- 5) 子宮底圧迫法
- 6) 腹式帝王切開術
- 7) 産科麻酔（硬膜外麻酔）
- 8) 会陰切開術
- 9) 分娩外傷時の縫合術
- 10) 胎盤圧出法／胎盤用手剥離／子宮内反整復術

VI 緊急時の処置とケア

1 産科ショック時の応急処置

- 1) 産後の過多出血（分娩時異常出血（PPH））
- 2) 産後の過多出血の予防および止血法
- 3) 使用物品と薬剤
- 4) 産科危機的出血の診断と対応（出血性ショック時の処置）
- 5) 非出血性ショック時の処置
- 6) 母体の蘇生法

2 緊急時のケア

- 1) 産科ショック時のケア
- 2) 妊産褥婦への説明と同意
- 3) 妊産褥婦の心理的支援
- 4) 家族への心理的支援

【第3章の主な変更点】

- ・新たに〔Ⅰ 娩出力の異常とケア〕〔Ⅱ 産道の異常とケア〕〔Ⅲ 胎児および胎児付属物の異常とケア〕〔Ⅳ 分娩に伴う損傷・合併症とケア〕〔Ⅴ 産科処置・手術とケア〕〔Ⅵ 緊急時の処置とケア〕のレベルを設け、取り扱う疾患・異常を整理
- ・執筆者の変更（救急救命および手術・処置は産婦人科医師が、それ以外は助産師が担当）および内容の改訂

第4章 産褥期の異常とそのケア

Ⅰ 身体的な問題のある褥婦へのケア

1 子宮の異常とケア

- 1) 分娩後異常出血（PPH）
- 2) 後期分娩後異常出血／産褥晩期出血
- 3) 子宮復古不全

2 感染や炎症を伴う異常とケア

- 1) 産褥熱
- 2) 子宮内膜炎
- 3) 尿路感染症
- 4) 深部静脈血栓症（DVT）／肺血栓塞栓症（PTE）
- 5) 静脈瘤
- 6) 血栓性静脈炎

3 分娩の影響による異常とケア

- 1) 下部尿路症状（LUTS）
- 2) 骨盤臓器脱（POP）
- 3) 恥骨結合離解

Ⅱ 精神的な問題のある褥婦へのケア

1 精神的不調に対するケア

- 1) マタニティ・ブルーズ
- 2) 産後うつ病
- 3) 産後精神病
- 4) 精神的な不調を抱える女性への多職種による継続的な支援体制

第4章 産褥期の異常とそのケア

1 身体的な問題

- 1) 産褥出血
- 2) 子宮復古不全
- 3) 血腫
- 4) 産褥熱
- 5) 血栓性静脈炎・深部静脈血栓症
- 6) 尿路感染症
- 7) 尿閉

2 精神的な問題

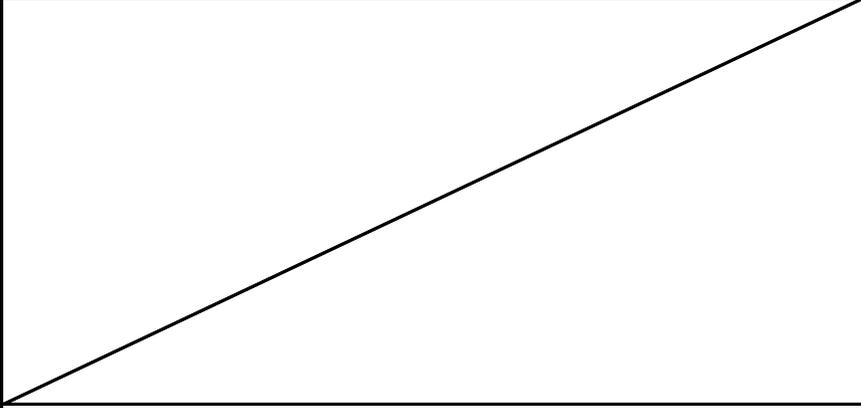
- 1) マタニティブルーズ
- 2) 産後うつ病
- 3) 産褥精神病

【第4章の主な変更点】

- ・新たに〔Ⅰ 身体的な問題のある褥婦へのケア〕〔Ⅱ 精神的な問題のある褥婦へのケア〕のレベルを設け、取り扱う疾患・異常を整理
- ・執筆者の変更（すべて助産師が担当）および内容の改訂

第5章 ハイリスク新生児の疾患とそのケア	第5章 ハイリスク新生児の病態とそのケア
<p>I 低出生体重児・早産児の特徴</p> <p>1 ハイリスク新生児の定義</p> <p>1) ハイリスク新生児の定義</p> <p>2 低出生体重児・早産児の分類</p> <p>1) 出生体重による分類</p> <p>2) 在胎週数による分類</p> <p>3) 在胎週数と出生時体格による分類</p> <p>3 低出生体重児・早産児の予後と経過</p> <p>1) 死亡率</p> <p>2) 成長・発達</p> <p>3) 後遺症</p> <p>4 ハイリスク新生児のケアの原則</p> <p>1) ファミリーセンタードケア</p> <p>2) ディベロップメンタルケア</p> <p>3) 母乳育児への支援</p> <p>4) 新生児蘇生</p> <p>5) 感染対策</p> <p>6) ハイリスク新生児のフォローアップ</p> <p>II ハイリスク新生児の疾患と生理学的特徴に基づくケア</p> <p>1 新生児の外観に現れる疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) not doing well</p> <p>2) 新生児皮膚疾患</p> <p>3) 新生児眼疾患</p> <p>4) 先天奇形</p> <p>2 呼吸器系疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 新生児一過性多呼吸 (TTN)</p> <p>2) 胎便吸引症候群 (MAS)</p> <p>3) 気胸／縦隔気腫</p> <p>4) 呼吸窮迫症候群 (RDS)</p> <p>5) 無呼吸発作</p> <p>3 循環器系疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 動脈管開存症 (PDA)</p> <p>2) 新生児遷延性肺高血圧症 (PPHN)</p> <p>3) 心疾患</p> <p>4 体温調整機能障害の病態に基づくケア</p> <p>1) 低体温症</p> <p>5 血液系疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) ビタミンK欠乏性出血症</p> <p>2) 未熟児貧血</p> <p>6 消化器系疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 消化管閉鎖</p> <p>2) 鎖肛／直腸肛門奇形</p> <p>3) 新生児壊死性腸炎 (NEC)</p> <p>4) 新生児メレナ</p> <p>7 代謝性疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 新生児低血糖症</p> <p>2) 低カルシウム血症</p> <p>3) 早産児骨減少症 (未熟児くる病)</p> <p>8 ビリルビン代謝性疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 高ビリルビン血症</p> <p>2) 急性ビリルビン脳症／核黄疸</p> <p>9 免疫系疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 新生児感染のルートと主要な疾患</p> <p>2) 敗血症／髄膜炎</p> <p>10 中枢神経系疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 脳室内出血 (IVH)</p> <p>2) 脳室周囲白質軟化症 (PVL)</p> <p>3) 低酸素性虚血性脳症 (HIE)</p> <p>11 分娩損傷 (分娩外傷) に対するケア</p> <p>1) 軟部組織の損傷</p> <p>2) 神経損傷 (上腕神経叢麻痺)</p> <p>3) 骨損傷</p> <p>12 主要疾患の病態に基づくケア</p> <p>1) 未熟児網膜症 (ROP)</p> <p>2) 胎児発育不全 (FGR) であった児</p> <p>3) 後期早産児 (late preterm児)</p>	<p>1 新生児の異常徴候と疾患</p> <p>1) 新生児の異常徴候</p> <p>2) 新生児の疾患</p> <p>2 呼吸循環障害</p> <p>1) 新生児仮死</p> <p>2) 呼吸窮迫症候群</p> <p>3) 胎便吸引症候群</p> <p>3 分娩損傷</p> <p>4 黄疸</p> <p>5 低出生体重児と親へのケア</p> <p>1) 低出生体重児・早産児の定義と分類</p> <p>2) 低出生体重児へのケア</p> <p>3) 低出生体重児・早産児の親へのケア</p> <p>4) 低出生体重児の予後とフォローアップ</p> <p>6 ハイリスク新生児の母乳育児支援</p> <p>1) 早産児と母乳</p> <p>2) 搾乳方法および母乳の管理法</p> <p>3) 直接授乳の支援</p> <p>4) 児が亡くなった場合の乳房ケア</p> <p>7 ハイリスク新生児のディベロップメンタルケア</p> <p>1) 新生児の神経発達</p> <p>2) ディベロップメンタルケア</p> <p>3) ディベロップメンタルケアの実際</p>
<p>【第5章の主な変更点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに〔I 低出生体重児・早産児の特徴〕〔II ハイリスク新生児の疾患と生理学的特徴に基づくケア〕のレベルを設け、取り扱う疾患・異常を整理 ・取り扱う疾患・異常の記載内容を強化 ・執筆者の変更(すべて助産師が担当)および内容の改訂 	

第6章 心理社会的なハイリスク状態にある妊産婦と家族へのケア	第6章 心理社会的ハイリスク妊産婦と家族へのケア
<p>1 特定妊婦へのケア</p> <p>1) 特定妊婦とは</p> <p>2) 妊娠の受容が困難／胎児との愛着形成が困難な妊婦</p> <p>3) 被虐待経験者</p> <p>4) 未受診妊婦</p> <p>5) 若年妊娠</p> <p>6) 高年妊娠</p> <p>7) ひとり親家庭</p> <p>2 不妊治療によって妊娠した親へのケア</p> <p>1) 不妊治療後の妊娠・出産</p> <p>3 外国人妊産婦へのケア</p> <p>1) グローバル社会の理解</p> <p>2) 外国人妊産婦の特徴</p> <p>3) 外国人妊産婦へのケア</p> <p>4 帝王切開分娩を経験した親へのケア</p> <p>1) 帝王切開分娩の年次推移</p> <p>2) 帝王切開分娩に対する認識</p> <p>3) 帝王切開既往妊婦</p> <p>4) 帝王切開術後のケア</p> <p>5 多胎児を育てる親へのケア</p> <p>1) 多胎児を育てる親へのケア</p> <p>6 障害児や予後不良児を育てる親へのケア</p> <p>1) 先天性の障害とは</p> <p>2) 子どもの障害を告知された家族の体験</p> <p>3) 子どもの障害に向き合う家族の葛藤</p> <p>4) 子どもの障害を受け入れる過程を支えるケア</p> <p>5) 予後不良の子どもと家族へのかかわり</p> <p>7 子どもを亡くした親へのケア</p> <p>1) ペリネイタルロスを経験した両親を理解する</p> <p>2) 子どもを亡くした両親へのケア</p> <p>8 出生前診断を受ける妊婦・家族へのケア</p> <p>1) 遺伝カウンセリング</p> <p>2) 出生前診断をめぐる助産ケア</p>	<p>1 若年妊産婦へのケア</p> <p>1) 若年妊娠の定義</p> <p>2) 若年妊娠の年次推移</p> <p>3) 若年妊産婦の心理社会的特徴</p> <p>4) 産科的リスク</p> <p>5) 親になることへの支援</p> <p>6) 社会資源の活用</p> <p>2 未婚女性へのケア</p> <p>1) 女子の未婚率の推移と動向</p> <p>2) 未婚女性の意識</p> <p>3) 未婚女性の健康問題とケア</p> <p>3 外国人妊産婦へのケア</p> <p>1) 助産師の普遍的マタニティケアの原則</p> <p>2) 多文化共生時代における母子保健</p> <p>3) 外国人妊産婦へのケア</p> <p>4 子どもを亡くした親へのケア</p> <p>1) ペリネイタルロスを経験した両親の理解</p> <p>2) 子どもを亡くした両親へのケア</p> <p>5 親役割獲得が困難な人々へのケア</p> <p>1) 親役割獲得困難とは</p> <p>2) 児童虐待について</p> <p>3) 児童虐待ケースのフォロー</p> <p>4) 虐待している保護者へのケア</p> <p>6 多胎児を育てる親へのケア</p> <p>1) 産後の母親の健康</p> <p>2) 授乳の支援</p> <p>3) 多胎児特有の育児の悩み</p> <p>4) 家族へのケア</p> <p>5) 社会資源の活用</p> <p>7 障害のある子どもを育てる親へのケア</p> <p>1) 障害のある子どもとは</p> <p>2) 出生前診断と家族への支援</p> <p>3) 子どもの障害を受け入れる過程におけるケア</p> <p>4) 医療従事者の思いと家族への支援</p>
<p>【第6章の主な変更点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧第6章、第7章、第8章の内容を含めて再構成 ・執筆者の変更(すべて助産師が担当)および内容の改訂 	
	<p style="text-align: center;">第7章 出生前診断を考える妊婦の意思決定へのケア</p> <p>1 助産活動における遺伝医学の重要性</p> <p>2 染色体と遺伝子</p> <p>1) 染色体</p> <p>2) 遺伝子</p> <p>3 遺伝性疾患</p> <p>1) 遺伝性疾患の考え方</p> <p>2) 染色体異常症</p> <p>3) 遺伝子異常症</p> <p>4) エピジェネティクス異常症</p> <p>5) 遺伝学的検査</p> <p>4 出生前診断</p> <p>1) 出生前診断とは</p> <p>2) 出生前診断と遺伝学的検査</p> <p>3) 遺伝学的検査に関するガイドライン</p> <p>4) 遺伝核的情報の取り扱い：ヒト遺伝情報に関する指針・ガイドライン</p> <p>5 助産活動と遺伝カウンセリング</p> <p>1) 遺伝カウンセリングの定義</p> <p>2) 遺伝カウンセリングの理念と特質</p> <p>3) 助産師がかかわる相談内容</p> <p>4) 遺伝カウンセリングの実際</p> <p>6 出生前診断における助産ケア</p> <p>1) 遺伝学的検査による出生前診断における助産ケア</p> <p>2) 妊娠中期・後期の胎児の超音波画像診断における助産ケア</p>
<p>・旧第7章のうち、各種出生前診断の解説はシリーズ第4巻に集約</p> <p>・旧第7章のうち、出生前診断におけるケアについて新第6章で解説</p>	

	第8章 不妊症治療後妊娠におけるケア
	<ul style="list-style-type: none"> 1 不妊症治療と治療後妊娠において生じる諸問題 <ul style="list-style-type: none"> 1) 不妊症治療 2) 不妊症治療後妊娠において生じる諸問題 2 不妊症治療後妊娠における助産ケア <ul style="list-style-type: none"> 1) 不妊症治療後妊娠における心の動きとケアのポイント 2) 不妊症治療の体験を理解する 3) 化学的流産体験の影響を理解する 4) 妊娠継続時の心の特徴を理解する 5) ケアとカウンセリングのポイント
	<ul style="list-style-type: none"> ・旧第8章の内容を凝縮し、新第6章2へ移動